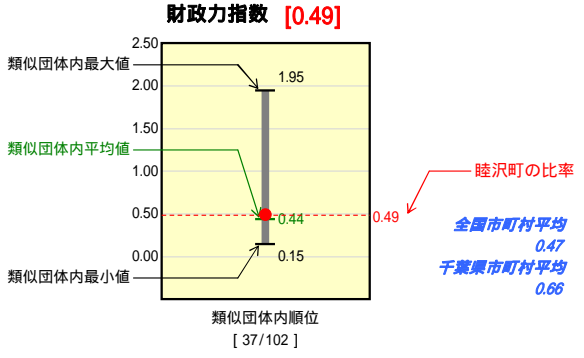


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

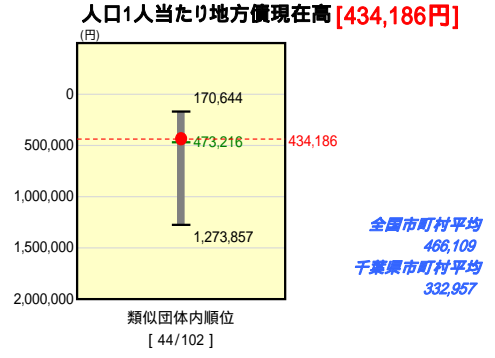
千葉県 陸沢町

人口	8,100人(H17.3.31現在)
面積	35.59 km ²
歳入総額	3,571,604千円
歳出総額	3,261,676千円
実質収支	199,636千円

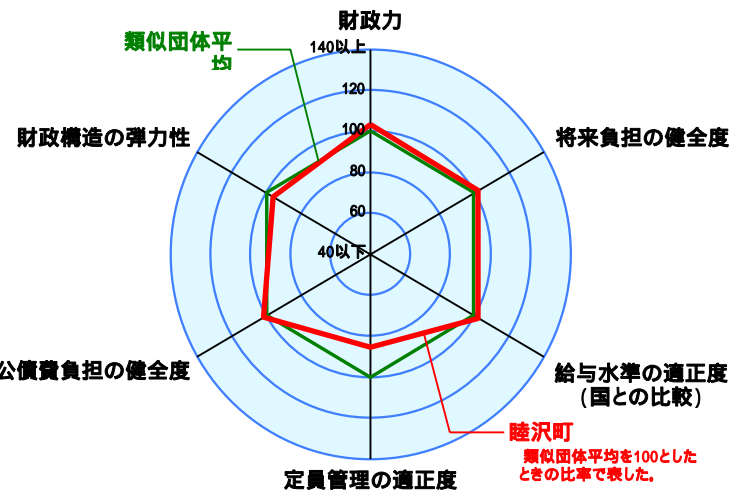
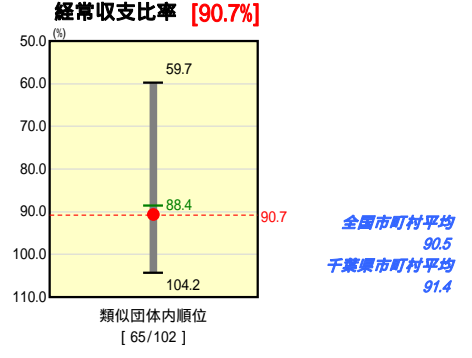
財政力



将来負担の健全度

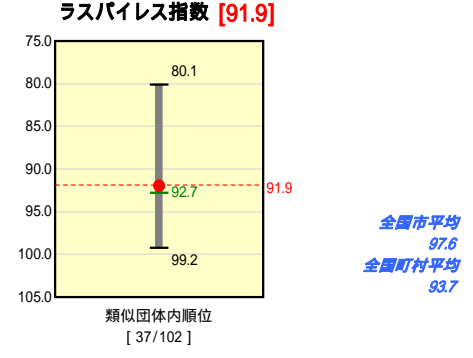


財政構造の弾力性

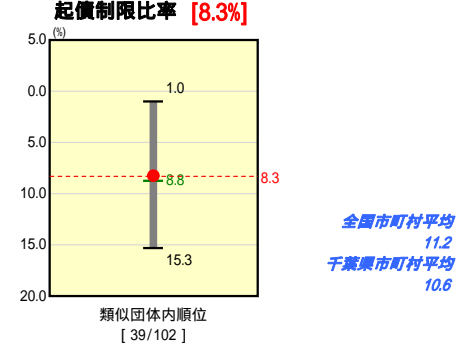


類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



分析欄

【財政力指数】
財政力指数が0.49となっているのは、地方譲与税やゴルフ場利用税交付金等の収入が類似団体平均を上回っていることが要因と考えられるが、金額自体は近年減額傾向にあるため、新規採用の抑制など職員数の削減による人件費の削減、緊急を要する事業を精査し投資的経費を抑制する等の歳出の徹底的な削減を実施するとともに、税収の徴収率向上や受益者負担の適正化等歳入の確保に努める。

【経常収支比率】
類似団体平均とほぼ同数値の90.7%となっているが、公債費の増額等により比率は年々増加している。投資的経費等の削減により地方債の借入を削減すること、また新規採用の抑制による職員数の削減等による人件費の削減など行政改革への取組を通じて義務的経費の削減に努める。

【ラスパイレス指数】
給与の適正化に努めており、類似団体平均を下回っている。今後も年功的な給与上昇の抑制等給与体系を精査し、より一層の適正化に努める。

【起債制限比率】
他団体に比べ大規模な普通建設事業等がなく、類似団体平均を下回っておりこの数年ほぼ同じ水準となっている。しかし、元利償還額は増加の傾向にあるため、今後も緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、新規発行の抑制等、起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】
近年大規模な建設事業が少なかったため、現在は類似団体平均を下回っているが、今後、中学校の補強工事等で地方債の発行を予定しているため、その他の地方債の発行を抑制し、類似団体平均を上回ることがないよう努める。

【人口1,000人当たり職員数】
平成17年度10月1日現在、職員総数114名であり、平成21年度までに新規採用の抑制等で6名(5%)の職員削減を実施し、定員の適正化に努める。

定員管理の適正度

